

平成19年度(後期)いきいきタウントーク議事録(要約)

期 日 平成20年1月27日(日)午前10時～
 会 場 国分寺公民館 大ホール
 参加者 40名

NO.	意見・質問	回答者	回答
1	国分寺庁舎と国分寺公民館の間の通路で、建物の入口に喫煙スペースがあるが、市民が入ってくるところなどでの、喫煙スペースは撤去してほしい。	市長	受動喫煙に配慮し、方策を講じていきたい。
2	自治会長を通して、防犯灯設置の要望を出したが、電柱がないところについては、いまだに防犯灯が設置されていない状況であり、何とかしてほしい。	市長	電柱がないところについては、そうしたところを拾って、順次、計画をたてながら設置していきたい。
3	以前から要望しているが、上町のところの歩道で、危険な場所があるので、改善してほしい。		道路の件については、町時代からの要望との整合性を図りながら道路計画をたてている。細かい部分については、要望があがっているかどうか確認した上で、順位付けをして、順番にやらせていただきたい。
4	シルバーによる駐輪場の管理で、高齢者にパソコンでの処理をさせたり、いろいろ難しいことを言われるので、考えてほしい。		駐輪場の管理については、来年度から指定管理者でお願いしようということになっている。高齢の方でそういうことは大変だと思うが、市のほうとしてもできる限り経費を削減しながら、シルバーさんのほうの事業もうまく進められるようにやらせていただきたい。徐々にでもパソコンを覚えていただくと、将来、簡単になってくる。うまく協議しながらやっていただきたい。
5	ごみ処理計画の将来展望について伺いたい。	市長	ごみ処理計画について、下野市においては、小山広域と宇都宮広域の両方に入っている。小山広域については、ごみ処理計画の策定が来年度からとなり、その中で将来的には市一本化的な状況になってくるのであろうと思っている。
6	ごみ処理収集業者の収集時間が遅くなるので、ある程度の時間の範囲を示してほしい。	市長	業者の収集時間については徹底させる。

平成19年度(後期)いきいきタウントーク議事録(要約)

期 日 平成20年1月27日(日)午前10時～
 会 場 国分寺公民館 大ホール
 参加者 40名

NO.	意見・質問	回答者	回答	
7	市のごみ収集計画で、連休明けの週の始めに、不潔になる生ごみを収集せずに別なものを収集している。市民の要望を満たしてくれるのか聞きたい。	市民生活部長	収集品目の日割については、今後、検討させていただきたい。	
8	緑五丁目にある理容店のところの通学の横断場所については、車が多く小学生が横断するのに苦労している。そのため、小学校の保護者と相談して、署名を集め、3人の自治会長と協力して警察に信号機設置の要望書を出そうと動いている。市からどういった形で警察あるいは県に動いていただけなのかを教えていただきたい。	市長	信号機の設置については、県全体で20から30基程度の予算しかなく厳しい状況だと思っている。すでに市あてにいただいた要望書については、県に進達している。警察への要望書ができれば、警察署長との話し合う機会もあり、通学路もあるので強く要望していきたい。	
9	小金井地区には現在、食料品や日用品を売っている商店がほとんどない。できれば、一箇所ですいろいろ買えるような店があればと思うので、行政が環境づくりをしてほしい。	市長	できるだけ商店街の活性化に努めていきたい。様々な情報を発信しながら、この地域でお店を欲しているということをうまく伝えられるような方法を考えていきたい。また、地域を見ながら市でどういうことができるか考えていきたい。	
10	下野市の常設相談の関係者が一堂に会して、お互いに日ごろ悩んでいること、感じているようなことを話し合える場をもってほしい。	市長	相談内容は、多岐にわたっていると思うので、各種相談員の懇談の場については、ぜひとも考えたい。	
11	常設相談の場所については、市民の声を聞いて検討してほしい。		相談の場所については、だれでも使える(特に土・日に)使える相談場所と併せて、相談させていただき検討していきたい。	
12	困ったときに、だれでも使える(特に土・日に)相談場所の確保をお願いしたい。			
13	現在も行っているが、専門的な弁護士による法律相談についても検討をお願いしたい。			法律相談については、現在、市において行っているが、うまく合致していないところがあると思うので、相談員の皆さんと話をしながら考えさせていただきたい。
14	来年度からアステラス(日常生活自立支援事業)を導入すると聞いているが、それを含めて市民へのPRを考えてほしい。			アステラスについては、小山市から独立して下野市と壬生町での立ち上がりとなり、社会福祉協議会で行っていくことになる。市民への周知については、市の広報、社会福祉協議会の広報及びホームページでの発信となる。また、民生委員にもアステラス業務について、よく伝えたい。

平成19年度(後期)いきいきタウントーク議事録(要約)

期 日 平成20年1月27日(日)午前10時～
 会 場 国分寺公民館 大ホール
 参加者 40名

NO.	意見・質問	回答者	回答
15	子どもの不登校の相談の窓口をつくっておくとよいのではないか。	教育長	不登校の問題は大きな問題であり、市ではスマイル教室にて相談体制をとっている。さらに民生児童委員や人権擁護委員の方などと連携しながら一生懸命取り組んでいきたい。
16	図書館の本の廃棄処分は、どういう基準で行っているのか。また、廃棄した本は、どこに行ってしまうのか。いらなくなった本を市民が活用できるようにしてほしい。	教育次長 教育長	<p>図書館の本を廃棄するにあたり、ガイドラインを設けてあり、何ページも切り取られたものや、しみが付いて見づらくなったものを廃棄の対象としている。ガイドラインについては、1人の担当だけでなく、複数の担当が相談しながら処理するように心がけている。内容が古くなったものについては、各種のイベントにおいて、リサイクルという形で市民の皆さんにお分けしている。また、週刊誌や月刊誌については、1年で閉架書庫にまわしておき、2年・3年後に廃棄するという形をとっている。廃棄する際には、図書館の倉庫からそのままごみ回収に出すのではなく、学校や保育園、保健福祉センターなどに声をかけ、活用できれば活用してもらっており、どこかで活用できる工夫はしている。</p> <p>図書館については、昨年10月から統一システムを導入したところであり、現在、図書館3館のあり方について、検討を開始したところである。</p>
17	新庁舎の建設については、どんな状況になっているのか伺いたい。また、建設時期はいつ頃になるのか。	市長	<p>新庁舎建設については、プロジェクトチームを設置し検討している。検討の内容については、懸案事項がたくさんあり、庁舎の場所や規模、財源、現在の3庁舎をどうするかなど部局間にまたがる問題をトータルして検討していく。そして、平成19年度末までに市民の皆さんを交えた委員会を立ち上げ、様々な検討を加えていきたいと考えている。庁舎の建設になるとすれば、文教施設の耐震化の終了が見込めていないと、財政計画とのバランスの中で非常に苦しい思いをしてしまうので、そこに合うようなスキームで考えていかなければならないことだと思っている。当然、財政スキームの中でということになると、合併特例債が適用できる年次の中で考えなければならない。</p>
18	街路樹の消毒が、年々雑になってきている。業者の手抜きではないか。	市長	状況を確認して、指導していきたい。

平成19年度(後期)いきいきタウントーク議事録(要約)

期 日 平成20年1月28日(月)午後7時～
 会 場 勤労青少年ホーム 集会室
 参加者 42名

NO.	意見・質問	回答者	回答
1	<p>総合計画基本構想の採決であるが、少子化については、施策の大綱について、具体的なことが書いていない。その辺のところは、生涯学習のほうは、協働ということであるが、一般の人だけでボランティア等をやるには、ある程度の資金がある。市の担当にお願いしてあるが、その辺が見えていない。</p>	<p>第一分野副市長 教育次長</p>	<p>少子化の件であるが、総合計画基本構想は、議会の議決を経て、8年間の基本的な指針を定めるものであり、その中で前期の基本計画が策定されており、少子化等の具体的な施策は、その基本計画の中で数値目標を立てて表されている。 ボランティアの皆さんとディスカッションをすると、報酬を全く求めないという方や車で移動するときのガソリン代くらいは何とかしてほしいという方など、意見がいろいろある。意見を統一できない状況である。ボランティアは不可欠なものであり、ボランティアが延びなければ、行政の円滑さにも、こと欠くことになるのだと思うので、またの機会をとらえて意見の調整をしていきたいと考えている。</p>
2	<p>矢祭町(福島県)の議員報酬の日当制について、下野市としては、どう考えているか。</p>		<p>議員報酬は生活給であるということであり、たっているものと認識している。</p>
3	<p>姿川の桜を宣伝して、まちの活性化に役立たせるために、姿川の開発をうたってきたが、県の河川課との協議がうまくいかないなどの理由により、実現していないので、どうにかしてほしい。</p>	<p>市長</p>	<p>地域の宣伝については、フィルムコミッションについて、今後、市において考えてもよいのではないと思う。現時点において、地元の方々によく知ってもらった上で、呼び込みをかけていくのが順序だと思っている。周辺の整備については、現状の中での利用をお願いしたい。地域の商工会や商店連合などのイベント活動に対してサポートをするという形が筋であると思っている。</p>
4	<p>下野市の実質公債費比率は17.4%で、県内で上から2番目である。一応18%ラインが問題視されているが、できるだけ低く抑えたほうがよいのではないかと。また、繰上げ償還は、ぜひ、やっていただきたい。</p>	<p>市長</p>	<p>下野市の実質公債費比率のベースになっているのは、インフラの整備で特に大きいのは上下水道の整備率である。これがこれまで普及しているという状況等の中で、こうした状況になっている。また、議会の承認を得て、来年度、繰上げ償還について、できる限りの償還をさせていただきたいと考えている。本市でも積極的に繰上げ償還に臨んでいきたい。18%という数字は一人歩きしている。25%を超えた時点で非常にきびしくなるので、18%は、ある意味、安全な形で市政を財政的に運営できていけるのではないかと。</p>
5	<p>これからの税収の伸びをどう思っているのか。</p>		<p>税収の推移について、ベースとして考えているのは、人口動態である。何年かすると高齢化が進んでくる。現時点において、小学校に入る児童数、中学校・高校に入る生徒数、これらを把握しながら、生産人口と高齢人口、消費人口を比較しながら考えている。</p>

平成19年度(後期)いきいきタウントーク議事録(要約)

期 日 平成20年1月28日(月)午後7時～
 会 場 勤労青少年ホーム 集会室
 参加者 42名

NO.	意見・質問	回答者	回答
6	仁良川の区画整理、道の駅については、国の企画に応じてやろうとすると、必要以上に大きなものになってしまうので、見直すことも必要ではないか。	市長	事業の見直しについては、プロジェクトチームを立ち上げ、様々な分野を検討しながら、短期・中期・長期の中で財政計画を考えている。仁良川の区画整理については、まちづくり交付金を流用させていただきながら進めている状況であり、それについても見直しプロジェクトに入っている。
7	道路特定財源は、石橋駅のエレベーターや南部土地改良など、いろいろなところに使われて分かりづらいので、一般財源にしてもらったほうが分かりやすい。いつまでも暫定でやり続けることに反対であり、ぜひ、一般財源化して、本当に必要なところに使ってほしい。		道路特定財源の使いみちで、エレベーターについては、道路付帯設備、バリアフリーという2つのものを合わせて使用できるということを使った。また、土地改良については、道路に関する部分においての特定財源の使用であり、目的からはずれたものではない。
8	1月8日の午前10時30分に、自衛隊から20発の155ミリ榴弾砲が撃たれた。この日は平日であり、石橋北上学校も授業をやっていた。子どもの授業中に振動とあの音は許されるものではない。教育長はどのように考えているのか。	教育長	自衛隊の件については、実情を学校に問い合わせ調べて見たいと思う。
9	どんと焼きの準備で、きらら館の調理実習室を借りようとしたが、きらら館では貸すことができないと断られたので、市役所に行ってお願ひしたら、使えるようになった。その後、きらら館にお礼に行ったときに、今年は上司の配慮で使えるようになったが、来年は、上司が替わると使えないと言われた。ぜひ、使えるように配慮いただきたい。	健康福祉部長	きらら館の調理実習室は、基本的に調理実習や食生活改善の部分で使っていただくのが趣旨である。上司が替わったらということではなくて、今後も有効活用なり、皆さんが使い勝手がよい方向で検討していきたい。
10	通古山の区画整理地内の公園は、いつ頃から使えるのか。来年度には使えるようにしてほしい。	経済建設部長	下古山の区画整理事業については、次年度に工事的なものが固まってくるので、中の公園等の整備も計画していきたい。できれば、本換地を再来年あたりから取り組んでいきたい。土地の所有者の相続の関係で、権利を調べながらやっているの、期間がかかることをご理解いただきたい。
11	近隣公園の芝刈りを年4回にしてほしいと市に言ったが、予算がないと言われた。誰に相談すればよいのかと言ったら、黙っていた。そういう指導をしているのか。	市長	できるだけ市民の皆様が来たときに、そこで完結できるような形をとってくれという話をしている。公園の管理費については、市では予算を削減している。芝刈りについては、工夫させていただきたい。
12	市の敷地に自治会公民館があるのは何件あるのか。また、個人の土地に自治会公民館があるのは何件あるのか。通古山の公民館の土地は個人の土地を借りているが、いずれ市の土地にしてほしい。それができないのであれば、公民館を近隣公園の中に引っ張っていただければ結構である。		公民館の敷地の件については、調べて後でお知らせしたい。近隣公園の中に公民館というのは、お許しいただきたい。

平成19年度(後期)いきいきタウントーク議事録(要約)

期 日 平成20年1月28日(月)午後7時～
 会 場 勤労青少年ホーム 集会室
 参加者 42名

NO.	意見・質問	回答者	回答
13	平成20年度の税収は、どのくらい見込んでいますか。また、都市計画税の税率が平成20年度から0.25%に統一されるが、本当にそういうことでよいのか。	市長	<p>税収の推移については、手元に資料がないが、これから将来の部分は前年度を見極めた上で、本市の人口等をベースにしたがらの税収として計算している。今後の部分においても、議会に説明させていただきながら、予算を組み立てていくので、単純予測を、これが妥当であるかないかという部分も踏まえた説明をさせていただいた上で予算を立てている。都市計画税については、合併協議会の中で、平成20年度までに統一するという事になっている。様々な論議をいただいた中で、12月の議会に上程させていただいて、議員の皆様のご理解をいただき、承認をいただいた。</p>
14	国の人事院勧告に基づく、職員の給料や期末手当を引き上げるというふうになっているが、民間が上がらないときに市では上げてよいのか。理解ができない。		<p>職員の給与については、人事院勧告を受けて、特に若手の職員の部分に対するものとなっており、若手のほうは給料が上がっているが、年配者のほうは下がっている。</p>
15	下古山地区では、泥棒が入っているが、市はどういうふうに防犯に対して対処するのか。防犯、安全安心は地域の方だよというのであれば、それなりに市に応援していただかなければならない。市には泥棒が入ったという件数などは警察から連絡があるのか。		<p>防犯の件については、市の体制としては、できるだけ自治会長さんのご意見をいただきながら防犯灯を設置したり、犯罪等があった場合には、警察等と連携をとりながら様々な啓発活動という形になると思う。定期的な連絡で警察からの犯罪の情報は入っている。</p>

平成19年度(後期)いきいきタウントーク議事録(要約)

期 日 平成20年1月29日(火)午後7時～
 会 場 南河内東公民館 多目的ホール
 参加者 26名

NO.	意見・質問	回答者	回答
9	保育園の保育料であるが、離婚して親元へもどってきた場合のように事情があるときは、ケースバイケースで決めてほしい。	健康福祉部長	保育料は、その家庭の全体の所得階層で決まってくる。そのような事例で生計が別の場合は、児童扶養手当、生活保護といった制度があるので、近くの民生委員が社会福祉課に相談していただきたい。
10	合併してから工業団地に何社ぐらい企業が進出したのか。	産業振興課長	新規の進出が2社で、企業の入れ替えが1社あった。
11	道の駅の進捗状況はどうなっているのか。	市長	地域の皆さんの協力をいただいて、予定地が若干南に変更になった。来年度に設計に入るとい状況である。道の駅では、情報発信拠点として、下野市を売り出していきたい。また、下野ブランドを発信できるようにしていきたい。平成23年度のオープンを予定している。
12	自治医大の北に県の養蚕試験場の跡地があるが、その土地は庁舎建設の候補地の1つになっており、その土地に関して、市はどのように考えているか。	市長	現時点においては、県では、遊休地の有効活用ということで、市のほうで買えるか買えないかという問い合わせはいただいている。市では、都市計画マスタープランを策定している状況であり、様々な条件を鑑みながら検討していきたい。県のほうの状況は、市の返答如何で、すぐに他に転売という状況ではない。庁舎については、庁舎建設プロジェクトチームを立ち上げたところであり、平成19年度中に検討委員会を立ち上げて検討を加えていく予定になっている。
13	子育て支援ではなく、「子育て支援(子どもが育っていく支援)」を市長はどういうふうイメージしているのか。		子どもの自立、子どもたちが子どもらしく、そして子どもから大人に自分の中で変わっていく状態をつくりださなければならないと思っており、そういった中での環境づくりを我々がやっていかなければならないと考えている。
14	ふれあい館の東側の市有地については、自然な形でとの話があったが、そこに子どもたちが自ら企画して何かできるものがあるのではないかと思った。子どもたちが育っていく場をつくるために活用していただきたい。		いろいろ検討させていただきたい。
15	新型インフルエンザなど感染症に関するマニュアルは策定されているのか。	市長	市独自のマニュアルは策定されていない。県に準じての対応となる。